

発行：奈良女子大学関西科学塾運営事務局 E-mail：kagakujuke_office@cc.nara-wu.ac.jp
〒630-8263 奈良県奈良市北魚屋西町 HP：http://www.kansai-kj.org/

A

2023年7月29日(土)-奈良女子大学ー 身近なロールモデルと気軽に話そう！

大学や企業で活躍する女性研究者による講演会
理系女子大学生・大学院生や関西科学塾OGとの交流会
保護者・引率教員と大学教員との懇談会

プログラム

- 13:00 開会あいさつ
講演会
- 14:10 写真撮影
- 14:30 大学生 大学院生との交流会
同伴者 教員との懇談会
- 15:50 閉会あいさつ
- 16:00 閉会

「第18回女子中高生のための関西科学塾」A日程が、7月29日(土)に奈良女子大学主催で行われました。

当日は中高生72名、同伴者55名が参加、女性研究者のお話を聞きました。講演会では、関西医科大学 住吉 麻実先生、株式会社東北村田製作所 永原 亜希子さんに、理系進学の間経緯や魅力、さらには現在の仕事や研究についてお話しいただきました。

講演タイトル

住吉 麻実（関西医科大学）「松茸が食べたい！」から医学部で研究者になるまで
永原 亜希子（株式会社東北村田製作所）企業の分析部門で働いてみたら



後半は参加者は10グループに分かれての交流会、同伴者は大学教員との懇談会を実施しました。懇談会では理系に進んだら、研究者の道を選択したら、などと活発に質問が出て、時間が足りないほどでした。

今まで知らなかった大学や研究のことを知り、良い経験ができました。

今よりもアンテナを張って過ごそうと思います。

普段関わらない学年や地域の学生や、研究者、大学の方と交流できて、知らないことを知り、楽しかったです。



交流会ではそれぞれのグループで大学の学生や教員と交流しました。

アカデミアの研究職と企業の研究職があると初めて知りました。

直接先生や大学生と話せて楽しかったです。

分析という分野がないと商品が完成しないことを知り、やりがいがありそうと思った。

関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で18回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・大阪公立大学・奈良女子大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、団体、NPOと連携して開催しています。